

年越しそば

1年の終わりである12月31日に年越しそばを食べる習慣は江戸時代に定着したと言われています。その起源には諸説あり、有力なものだけでも次の5つが挙げられます。

☆旧年の苦労や借金を切り捨てる説☆
そばは小麦から作る麺類と比べてきれやすいことから、旧年の苦労や災厄をきれいに切り捨てて新しい年を迎えることを願ったとする説。縁切りそば・年切りそばともいう。借金を打ち切る意味で借錢切り・勘定そばとする説もあり、この場合は必ず残さず食べなければならない。



☆延命・長寿祈願説☆
そばは細く長く伸びるので、長寿延命・家運長命などの縁起を担いで食べるようになったというもの。引っ越しそばの末永くよろしくという意味にも通じる。



☆金を集める縁起物説☆
金銀細工師が散らかった金粉を集めるために使っていたのが、そば粉を練ったもの。そこから、金を集める縁起物、金運を呼ぶという意味合いが生まれ、新年の金運向上のために食されるようになったという説。



☆世直しそば説☆
鎌倉時代、博多の承天寺では、年の瀬を越せない町人に世直しそばとしてそば餅を振舞ったところ、翌年から皆に運が向いてきたという伝説がある。そこから、大晦日に運そばを食べる習慣が生まれた。運気そば・福そばとも呼ばれる。



☆健康祈願説☆
そばは風雨に叩かれても、再び日光を浴びると元気になる植物。そこから健康の縁起を担ぐのに最適とされた。また、そばの実が五臓の毒を取ると信じられていたことに由来するという説もある。



行事食

10月31日(月) 🎃ハロウィン🎃

ご飯・野菜スープ

かぼちゃ型ハンバーグ

さっと煮・フルーツ

パンプキンプリン



かぼちゃ尽くしの献立はいかがでしたか？

12月は、クリスマス恒例の生散らし・ケーキ🍰や年越しそばが提供予定となっております。

お楽しみに！



☆栄養科より☆

本年も皆様には大変お世話になりました。

来年も安心・安全な食事作りに栄養科一同努めて参りますのでよろしくお願い致します。